

平成29年度

広南学園が進める小中一貫教育

「誇りを持って故里を語り、受け継ぎ、発展を担う志と力を育てる教育の創造」

～小中9年間を見通したカリキュラム・マネジメントと指導体制の確立を通して～

科学研究 県科学賞・学校賞
全国学生科学賞入選1等 (H28)



表
トリプル3
4名達成

トリプル3
(検定試験3種3級
以上)達成者
(H28)

くれしん爆笑芸芸会出演
(呉市文化ホール
H29.1.14)



「検定試験」挑戦

「蚊がO研究 PROJECT」
総合的な学習の時間(中)



「落語に挑戦」
総合的な学習の時間(中)

志を貫きSをめざす

五色百人一首
広島県大会での部
優勝 (H28)



広南学園「百人一首大会」(小)

社会に開かれた教育課程

広島県統計グラフ
コンクール
「広島県知事賞」
「学校賞」(H28)



総合的な学習の時間(小)

教師や学校は、子供たちに上質イメージを持たせることや、子供たち自身が上質イメージを持つことができるように、日々の教育活動の中で子供たちと真剣に向き合い、「～って面白い」、「～ができるようになる」とこんな良いことがある」、「自分でも努力すればできるようになる」ということを体感させ、それを認める。こういった経験を積み重ねることにより、子供たちは自信を回復し、「こうなりたい」、「こうありたい」と、更なる上質なイメージを持つことができる。(「平成29年度広島県教育資料」より)

施設一体型小中一貫教育校 広南学園 呉市立広南中学校 呉市立広南小学校



平成28・29年度呉市小中一貫教育研究指定校

平成27～29年度 広島県「学びの変革」パイロット校事業指定校 広南中学校

1 研究主題及び研究仮説

未来を創る資質・能力の育成をめざして

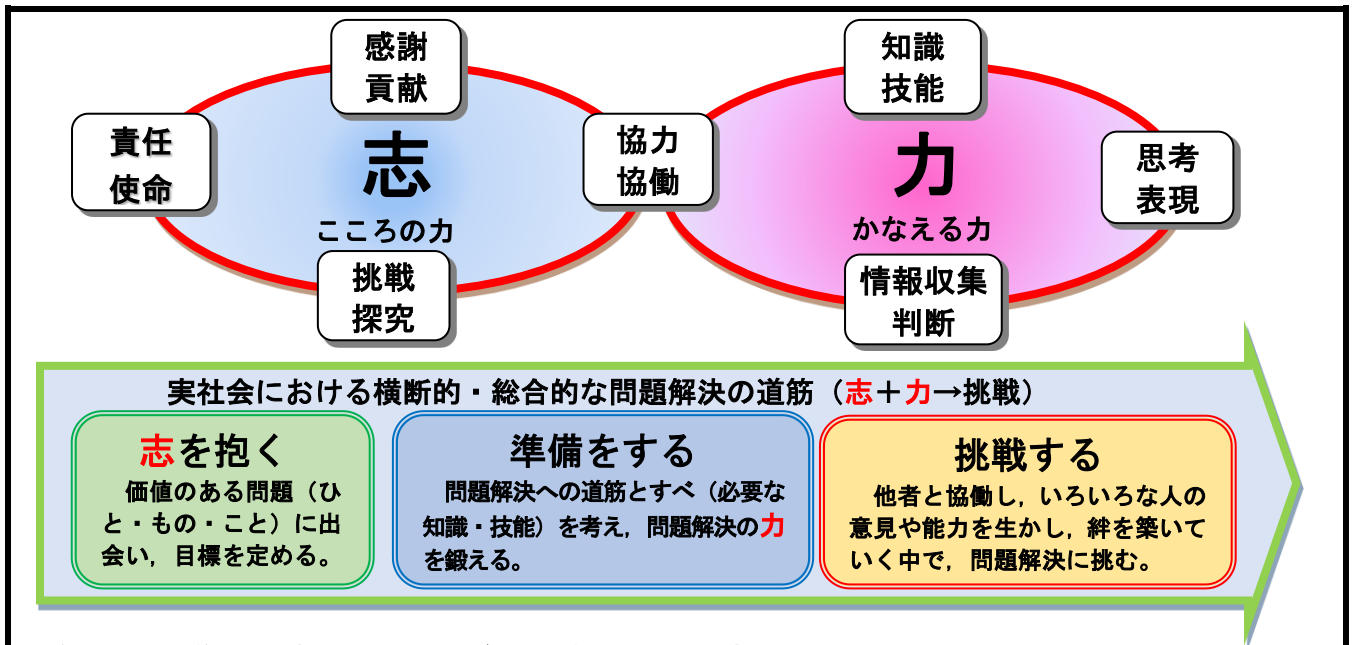
～挑戦問題・貫きカリキュラム・Sループリックの工夫を通して～

研究仮説 単元の初めに「挑戦問題」を設定した単元構成を仕組むとともに、問題解決の過程で生じる「課題発見・解決学習」を行うことは、主体的な学びを促しコンピテンシーを育てるのに有効であろう。また、貫きカリキュラム（単元接続・教科横断・学校段階間接続・実社会接続）のマネジメントや、S評価の基準を明確に示したループリックを活用することは、児童生徒の潜在的な資質・能力を引き出し、実社会における問題解決に向かう態度と能力を鍛える上で有効であろう。

※ コンピテンシー = 知識・技能を活用し、協働して新しい価値を生み出せる資質・能力

注) 赤字の部分が昨年度より加えた今年度の研究のさらなる方向性

2 広南学園の目指す「未来を創る7つの資質・能力」



<総合的な学習の時間における資質・能力の評価規準>

育てようとする資質・能力	目指す学びの姿 (評価規準)
知識・技能	単元で学んだ生き方や故里に関する知識や技能の良さを人に伝えることができる。
実社会における横断的・総合的な問題解決の能力	情報収集・判断 尋ねたり、調べたり、試したりして、必要なものを見付け、選び出すことができる。
	思考・表現 問題解決へむけてのアイデアや方法を考え、自分のことばで表すことができる。
実社会における横断的・総合的な問題解決に取り組む態度	挑戦・探究 夢や疑問、できないことを大切にし、見通しを持って粘り強く学び続けることができる。
	責任・使命 自分の役割や使命を考え、すべきことを行うことができる。
	協力・協働 他の人と協力し、いろいろな意見やそれぞれの力を生かすことができる。
感謝・貢献	感謝の気持ちを持って、自分なりに貢献することができる。

POINT 1

新学習指導要領における評価の観点との整合性を意識し、三本柱のバランスを視点にして資質・能力の見直しを図った。

3 授業における「資質・能力ルーブリック」の活用の方法

(例) 中1 音楽 題材「日本の伝統音楽・楽器に親しもう」

- 本時の目標 尺八の音色や奏法の特徴を知覚・感受する。
- (鑑賞の能力) 尺八の独特な奏法による表現の特徴を知覚し、その美しさや豊かさを感じ取っている。
- ★【情報収集・判断】ルーブリックを活用

資質・能力ルーブリック (基本)		
情報収集・判断	S	尋ねたり、調べたり、試したりして、 <u>もの</u> の見方や考え方を広げ深めることができる。
	A	尋ねたり、調べたり、試したりして、必要なものを見付け、選び出すことができる。
	B	尋ねたり、調べたり、試したりして、関係ありそうなものを見付けることができる。
	C	尋ねたり、調べたり、試したりすることができない。

授業で生徒と共有するルーブリック		
情報収集・判断	S	尺八の音を聴いたり、吹いたりして、 <u>尺八の良さや奥深さ</u> を感じ取ることができる。
	A	尺八の音を聴いたり、吹いたりして、独特な音色の特徴を感じ取り、奏法との関連を見付け出すことができる。
	B	尺八の音を聴いたり、吹いたりして、独特な音色の特徴を感じ取ることができる。
	C	尺八の音を聴いたり、吹いたりして、独特な音色の特徴を感じ取ることができない。

POINT 2

単元や授業におけるめあての達成度を見取る手段として、資質・能力ルーブリック(基本)を学習内容に応じたものに落とし込み、活用することで、ダブルスタンダードを解消する。

POINT 3

達成目標をA基準とし、新しい価値を生み出すさらに上質な学びのイメージをSとして生徒と共有することで、より深い学びに向かう力を引き出す。

4 資質・能力の評価計画

- (1) 短期スパン → 資質・能力ルーブリックを活用して形成的評価に活用
毎時間の授業、行事の目標を資質・能力のルーブリックを活用して設定

- (2) 短・中期スパン → 単元ごと総括的評価
(総合的な学習の時間)

【単元始め】7つの資質・能力およびルーブリックの提示

【単元終わり】ポートフォリオを活用し、ルーブリックに基づく自己評価+他者評価

(各教科) ※ 新学習指導要領の改定案で示される単元ごとの目標に準拠して作成予定

【単元始め】単元目標にそった資質・能力ルーブリックの提示

【単元終わり】パフォーマンス評価等を活用し、ルーブリックに基づく自己評価+他者評価

- (3) 中期スパン → 学期ごとに総括的評価 (学習と生活のアンケート項目の活用)

【7月】1学期の振り返り 【12月】1・2学期の振り返り

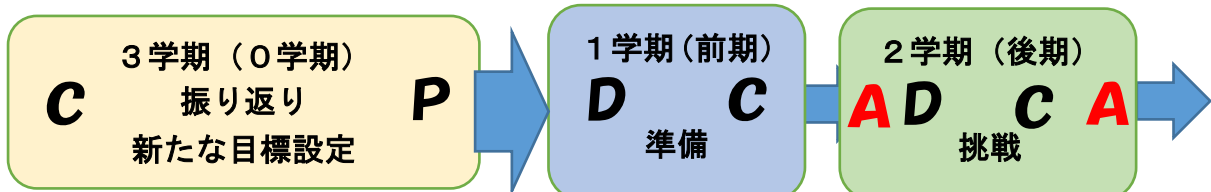
- (4) 長期スパン (1年ごと) 個人内総括的評価+総括的評価

【4月】未来を創る力の全体像の提示

【12月】個人内評価 (7つの資質・能力の育ちの振り返り (自由記述))

総括的評価 (学習と生活のアンケート項目の活用)

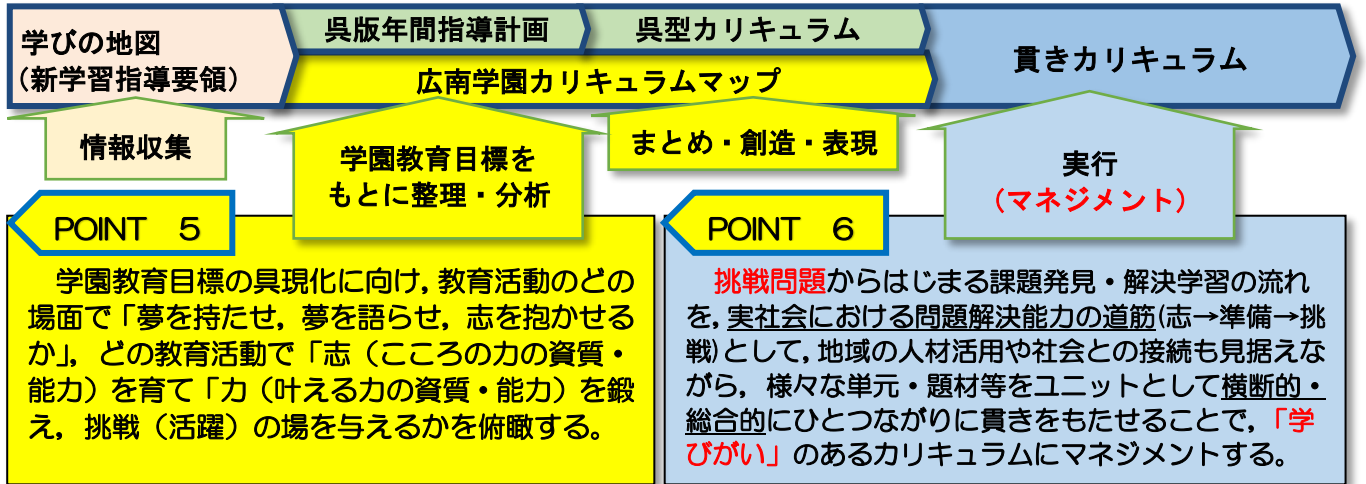
- (5) 0学期 (3学期) から始まるPDCAサイクルで改善



POINT 4

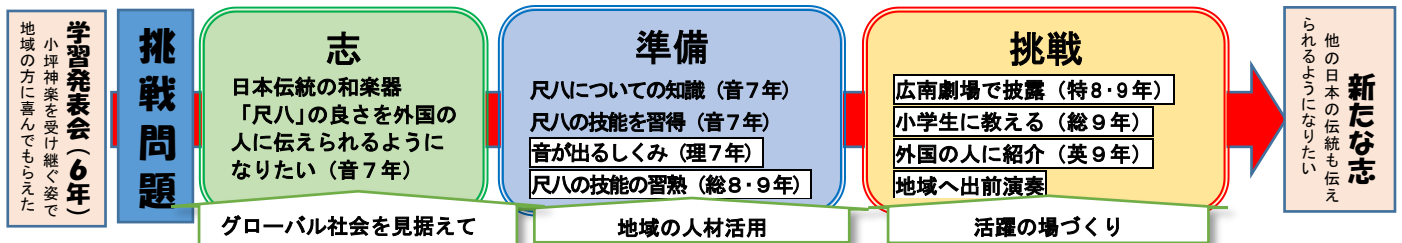
県や全国のデータと比較することで客観性を確保

5 カリキュラム・マネジメントの充実



<貫きカリキュラム (マネジメント例)>

挑戦問題「日本の伝統楽器「尺八」の素晴らしさを伝えられるようになろう」



(1) 単元接続・学校段階間接続型 (6年 7年)

今回、みなさんは、ほんの少しこのマロンストーン
の謎を解明しました。残った謎は中学校に行って解明
してください。

小学校から中学校へつなぐ

(2) 教科横断型 (数学 技術)

さて、なぜ聖徳太子がさがし
ねを持っているのでしょうか？

この挑戦問題は
技術の時間にバトン
タッチします。

数学科から技術科へつなぐ

(3) 教科横断・実社会接続型 (総合 英語 実社会)

英語落語に挑戦！

英語 (中1)

くれしん笑芸会 (地域行事)

ふれあいサロン (地域行事)

広南劇場 (学校行事)

落語に挑戦 (総合的な学習の時間)

小学校へ出前落語 (学活)

POINT 7

先輩として
見本を見せる

先輩の姿 (取組) に学ぶことからスタートすることで、
学園の伝統文化として継続・発展していくマネジメント
サイクルをつくる。(広南ソーラン (7~9年), 落語に
挑戦 (7年) 蚊がO研究 PROJECT (7/8年), 起業
企画 (8年), 創作劇 (9年) 等)

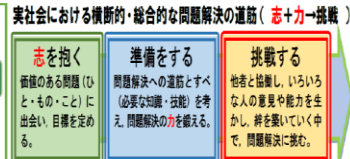
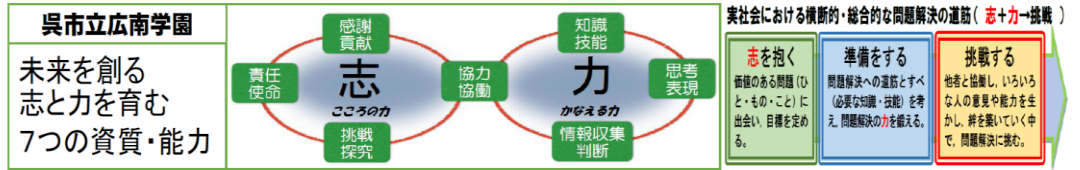
自治会お花見会 (地域行事)

ふれあいサロン (地域行事)

小学校へ出前落語 (学活)

6 広南学園カリキュラムマップ (H29.5)

誇りを持って故里を語り、受け継ぎ、発展を担う志と力をもつ児童生徒を育てるカリキュラムマップH29



後期の目標

実社会との接続を見据えた探究的な学習の過程において、学んだ知識・技能を活用し、**協働的・創造的に行う学び**を通して、よりよい未来を創ろうとする**志を抱き**、志を叶える力を手に入れるために、生涯に渡って学び続けようとする生徒を育成する。

中期の目標

探究的な学習の過程において、よりよい未来を創ることにつながる知識や技能を、**協働して習得・活用する学び**を通して、故里とそこに生きる人たちのつながりを深めながら、互いに**夢を語り**、夢を叶えるために学び続けようとする児童生徒を育成する。

前期の目標

探究的な学習の過程において、よりよい未来を創ることにつながる知識や技能を、**協働して習得する学び**を通して、故里とそこに生きる人たちのつながりを深めながら、**夢を持ち**、夢を叶えるために学び続けようとする児童を育成する。

学年	教科等	総合的な学習の時間・生活科		特別活動その他	校外への挑戦
		生き方学習	ふるさと学習		
後期	9年生	外国の人に日本の文化を伝える(英)	自己PR大作戦	自己実現の志を抱く	漢検
		地域の課題の解決法を考える(社)	オープンスクールへの参加	地域と未来をテーマにした創作劇	数検
探究	8年生	保育実習(音遊びを伝えよう)(家)	宇都宮黙森の志を学ぶ(道)	社会貢献の志を抱く	英検
		南中ソーラン(踊り)指導(体)	日本建築の技(技)		ロボコン
中期	7年生	外国の人に地域の文化を伝えよう(英)	職業的自立の志を抱く	起業企画	漢検
		日本チーム銀メダルの誇り(体)	職場体験	起業家に学ぶ	数検
活用	6年生	身近な地域を見直そう(社)	仕事の魅力探し	蚊がO研究PROJECT	英検
		南中ソーラン(踊り)習熟(体)			科学研究
前期	5年生	外国の人に学校の文化を伝えよう(英)	夢を語る	落語に挑戦	出前落語
		南中ソーラン(踊り)習得(体)	魅力的な生き方探し	蚊がO研究PROJECT	科学研究
習得	4年生	広南の大地の生い立ちを探究2(理)	夢を語る	歴史探訪～広南の宝～	数検
		広南の大地の生い立ちを探究1(理)	輝け自分の未来・地域の未来	石泉文庫ゆきのお手紙	統計グラフコンクール
前期	3年生	地域の伝統料理うどんどうふづくり(家)	いろいろな人の生き方に触れる	煎茶のもてなし	百人一首大会
		平成源平応援合戦(踊り)習熟(体)		自然を守ろうわたしたちの町 海の生き物に学ぶ	科学探究
前期	2年生	和の文化について調べよう(国)	和の心との出会い 茶道・書道	自然を守ろうわたしたちの町 海の生き物に学ぶ	漢検
		環境を守るわたしたち(社)	広南地区の防災対策について考えよう		統計グラフコンクール
前期	1年生	平成源平応援合戦(踊り)習熟(体)	二分の一人式に向けて	エコで元気なまちづくり	百人一首大会
		「言葉のタイムカプセル」を残そう～十年後の自分へ～(国)	夢を持つ		科学探究
前期	1年生	郷土の発展につくす(社)			百人一首大会
		平成源平応援合戦(踊り)習熟(体)			科学探究
前期	1年生	わたしのまち みんなのまち(社)	町・人・自然 地域安全マップ作り 三角浜の碑のひみつ	もっと知ろうよ わたしたちの町 地域のよさをさがそう 花いっぱい	百人一首大会
		小坪神楽をもう一度(道)			科学探究
前期	1年生	町について調べてしようかいしよう(国)			百人一首大会
		平成源平応援合戦(踊り)習熟(体)			科学探究
前期	1年生	「わたしのベストブック」をつくろう(国)	どきどき わくわく まちたんけん もっとなかよし まちたんけん まちのすてきを伝え合おう まちの人となかよくなるよ 花いっぱい(生)		百人一首大会
		かんげい会のごちそう(道)			科学探究
前期	1年生	平成源平応援合戦(踊り)習得(体)	あしたへジャンプ 大きくなった自分(生)		百人一首大会
					科学探究
前期	1年生	「おもいでブック」をつくろう(国)	がっこう だいすき みんな みんな だいすきだよ 学校たんけん(生)		百人一首大会
		平成源平応援合戦(踊り)習得(体)	むかしからつたわる あそびをたのしもう(生)		科学探究
前期	1年生		家族を笑顔にする! おてつだいレンジャーに変身!(生)		

小学校への読み聞かせボランティア参加

長浜龍神太鼓・小坪神楽の習得

考える農業にチャレンジ!

ふれあい参観日

保護者による読み聞かせ

せとうち海援隊(地域清掃ボランティア)

広南芸術鑑賞会

広南芸術運動会

百人一首大会(学園集会)

「未来を創る資質・能力の育成をめざして」

～挑戦問題・貫きカリキュラム・Sループリックの工夫を通して～

「学びがい」向上部会

平成29年度研究テーマ

学習内容の**学びがい**（学ぶ価値・学びの質）を高める工夫

「指導力」向上部会

平成29年度研究テーマ

児童生徒の**主体性**を育てる課題発見・解決型指導の工夫

① 資質・能力を育てる教師の指導力の向上

小中合同研修会及び研究授業や合同授業の場を活用してコーチング技術を磨き、**資質・能力を育てる教師の指導力**を切磋琢磨して高めています。

①教科書P23の図1をみてください。火山は、東日本に集中していることがわかりますね。

②STOP! その言い方だと、生徒の情報収集・判断や思考・表現の資質・能力がまったく育たないよ。

③この場合「火山の分布を調べたい。教科書のどこに載っているだろう。」と探させて(生徒に見付けさせた後)「その図をみてどんなことが分かるだろう。」と尋ねるべきでは?

② 児童生徒の主体性を育てる児童会・生徒会活動への変革

平成29年度の生徒会テーマは「志を高く、+1 ACTION」です。みんなでどんなプラスワンをするか考えていきましょう。

この一年間、リーダーとして学校を引っ張ってくださった6年生から僕たち5年生が引き継いで学校のリーダーとして頑張ります。

「ほめる・認める・勇気づける」を合言葉に児童・生徒の主体性を育てる課題発見・解決型児童会及び生徒会活動への変革を進めています。

③ 「時を守り、場を清め、礼を正し、学びを求める」児童生徒へ

「生活ループリック」を活用し、児童生徒は毎学期5つの項目の定期的な振り返り活動で、自己教育力を育てます。また、「5つの合言葉と3つの約束」で保護者と協働して支援をしていきます。

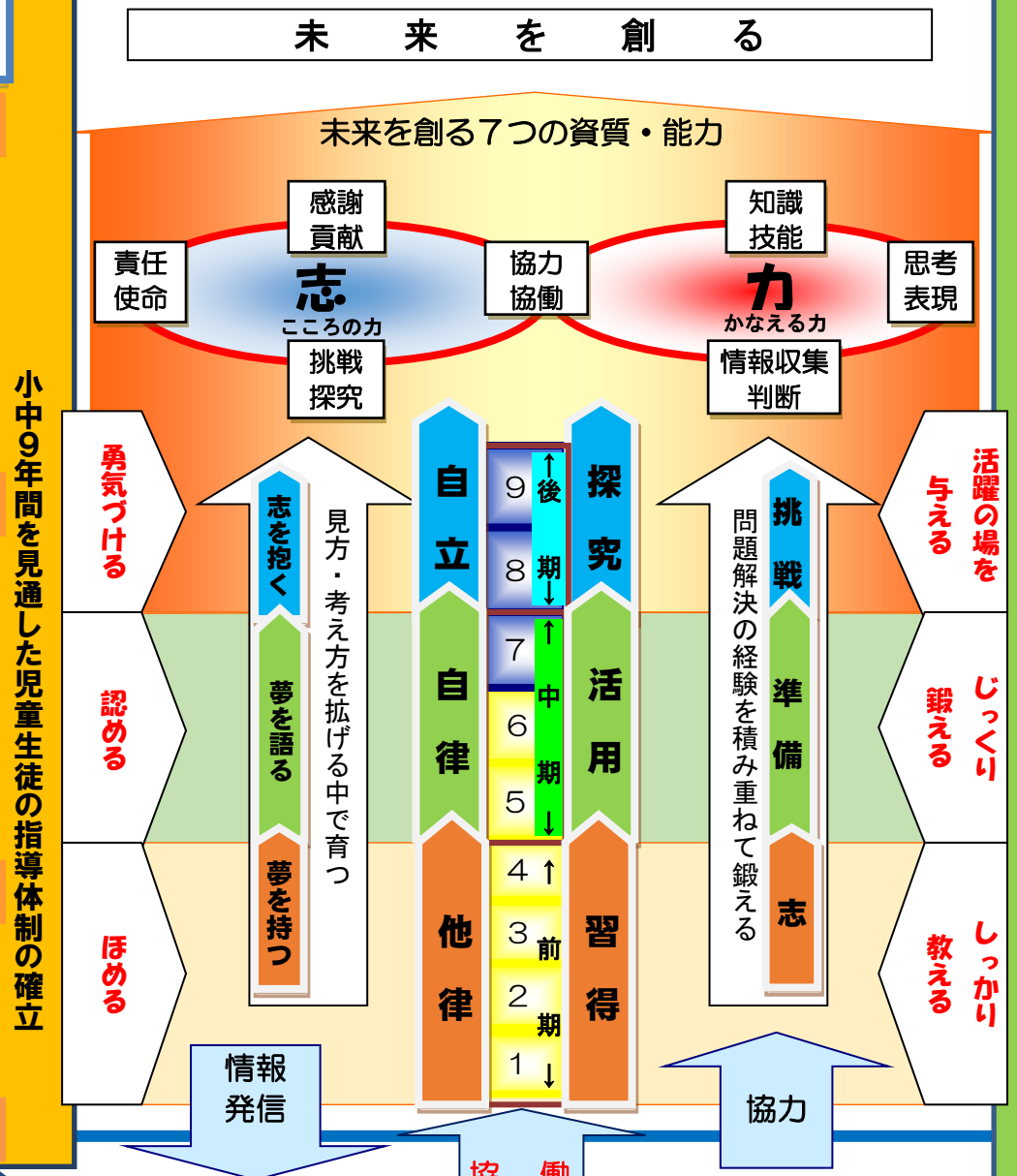
④ 絆 PROJECT によるアイデンティティの確立

故里を誇り、受け継ぎ、その未来を担う志の根っこをつくとともに「感謝・貢献」「責任・使命」「協力・協働」の資質・能力を育てるために、小中での異学年交流・合同行事、地域の方との絆づくりに積極的に取り組んでいます。

「ふれあい活動」で地域の方からいろいろなことを学びます。

9年生が「日本文化挑戦講座」を企画し、6年生に箏・尺八・書道、着付け等を指導します。

小中一貫長縄跳び(合同運動会) 広南せとうち海援隊(小中合同ボランティア)



保護者との連携 地域の教育力活用

協働的な子育て 「5つの合言葉・3つの約束」

PTA 参加行事の充実 「学校へ行こう週間」

PTA 主催行事 「ふれあい活動(小)」「PTA バザー(中)」

地域の先生・ゲストティチャーから学ぶ (小) 茶道・読み聞かせ・昔遊び・農業指導等 (中) 尺八・箏・書道・裁縫・起業・落語・演劇 他 (小中) 踊り・プログラム体験学習

本物の芸術に触れる(小中) 広南芸術鑑賞会(日本舞踊) 広南寄席(落語)

地域の行事に参画する(小) 石泉文庫虫干し 石泉文庫防災訓練 地域合同避難訓練 (中) ふれあいサロン・小坪文化祭

① 資質・能力の設定及びループリックの活用

「学びの質を見取る**未来を創る資質・能力のループリック**」を児童生徒と共有しながら**新学習指導要領への対応**を図っています。

「三平方の定理」を学ぶことによってめざす姿は…感謝と決意の心を持って算額を修復し、みんなが意欲的に取り組めるようなオリジナル算額を作成し、数学を通してみんなとの絆を深めることができる!

感謝と決意の心を持って算額を修復し、オリジナル算額を作成することができる!

「Sループリック」で新しい価値を生み出す「**学びに向かう力**」を育てます。

② 課題発見・解決学習の単元づくり・授業改善

「しっかり教える・じっくり鍛える・活躍の場を与える」を合言葉に故里の発展を担う力を鍛えます。

5つのポイント

- ① 挑戦問題から始まる問題解決の流れの設定
- ② 振り返り時間(5分)の充実
- ③ 自学自習への意欲を引き出す予習課題・復習課題の設定
- ④ ワークシート・ノートの工夫
- ⑤ 評価の工夫(Sループリック)

「主体的・対話的で深い学び」をキーワードに「一人一単元」以上の「課題発見・解決学習」の単元開発に向け、5つのポイントを平素の授業でも生かすことで、振り返り活動の充実、家庭学習との学びのサイクルの充実、ICTなどの教育機器の活用による授業改善を進めています。

ICTを活用して、ALTに日本文化を英語で説明(9年生)

中学校の先生を招いての演奏会(4年生)

小学校の先生へ起業企画の出資依頼(8年生)

「知る・つながる・貢献する」中学校から一人週1回の乗り入れを行い、「中期」の教育の充実を図っています。

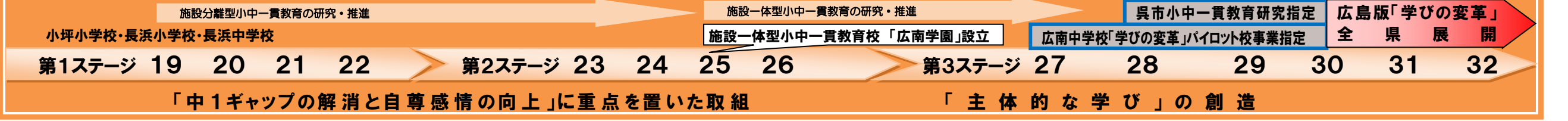
③ カリキュラム・マネジメントの充実

学園教育目標の具現化と資質・能力の育成を目指し全体を俯瞰する「**カリキュラムマップ**」を作成し、乗り入れ授業や地域の人材の活用、教科横断・学校段階間接続、また社会との接続を見据えながらひとつの志で貫く「**貫きカリキュラム**」を作成することで**社会に開かれた教育課程**を見据えたマネジメントを行っています。

元オリンピック選手 采谷さんに学ぶ(道徳)

ふれあい落語会(ふれあいサロン)

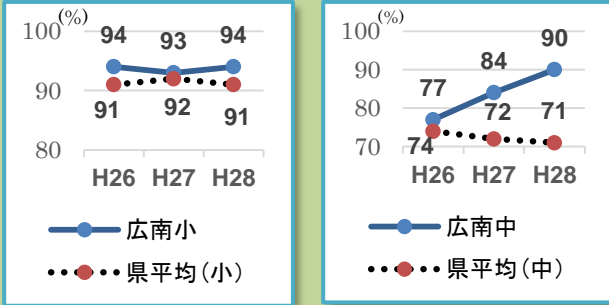
呉市では、平成19年度から、全ての中学校区で小中一貫教育を進め、第3ステージでは、新学習指導要領を見据えた「**学びの変革**」を推進しています。



未来を創る力

志 (こころの力)

将来の夢や目標を持っていますか？



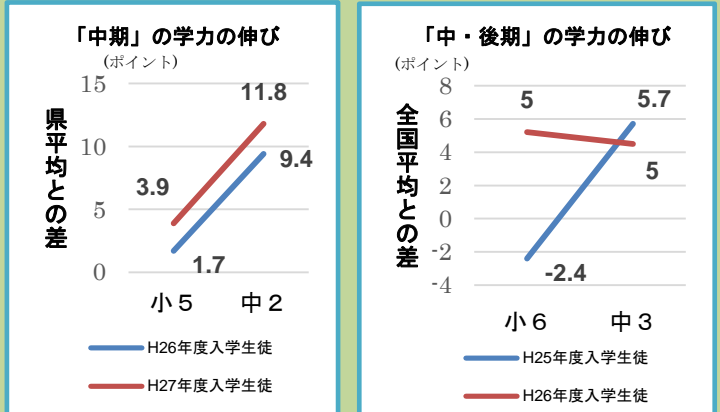
数字は12月に実施した「基礎・基本」定着状況調査の児童・生徒アンケートの項目における肯定的評価の割合をその年の県平均と比較

	小5			中2			増減 小5→中2
	国	算	理	国	数	理 英	
H26年度入学生徒(中)	5	4	2	0	1	1	-5
H27年度入学生徒(中)	5	0	2	0	0	1	-6

力 (かなえる力)

「基礎・基本」定着状況調査

全国学力・学習状況調査



広南中の中2の生徒の平均通過率(国・数の平均)と小5の時の平均通過率(国・算の平均)を県平均と比較

広南中の中3の生徒の平均正答率(国A・B、数A・Bの平均)と小6の時の平均正答率(国A・B、算A・Bの平均)を全国の平均正答率と比較

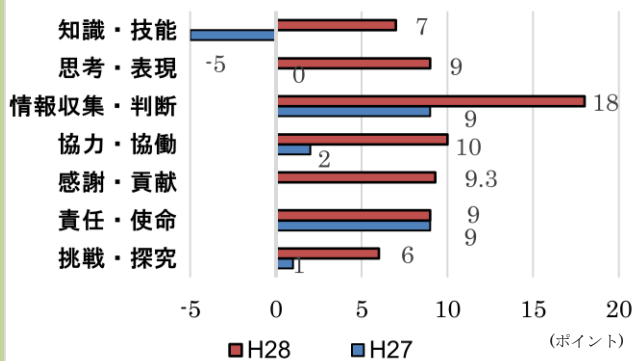
○成果1

夢や目標(志)を持つ児童生徒が増えてきた。中期において、粘り強くがんばる心の力の育ちと叶える力(学力)の伸びを実現する教育内容への改善が進んだ。

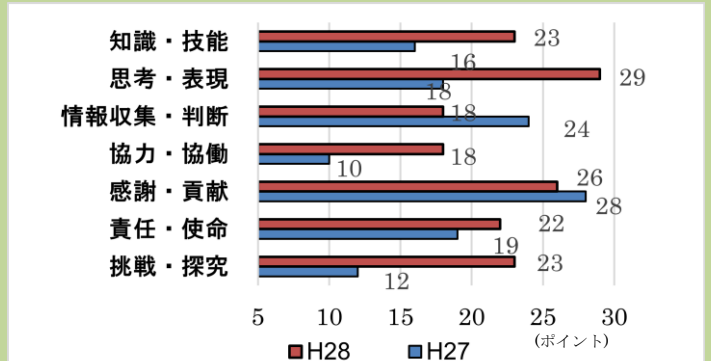
資質・能力

※)数字はそれぞれの資質・能力に関する「基礎・基本」定着状況調査の児童・生徒アンケートの項目における肯定的評価の平均値からその年の県平均の同じ項目の平均値との差を表したものの。ただし、「感謝・貢献」の項目は全国学力学習状況調査の該当質問項目の平均値からの比較。また、小学校の「感謝・貢献」に該当する項目は平成28年度から追加された項目を適用したため、平成27年度のデータはない。

7つの資質・能力の指標の県(全国)平均との差の推移(小学校)



7つの資質・能力の指標の県(全国)平均との差の推移(中学校)



○成果2

小・中学校とも「課題発見・解決学習」に取り組むことで、目指す資質・能力を伸ばす教育内容への改善が進んだ。

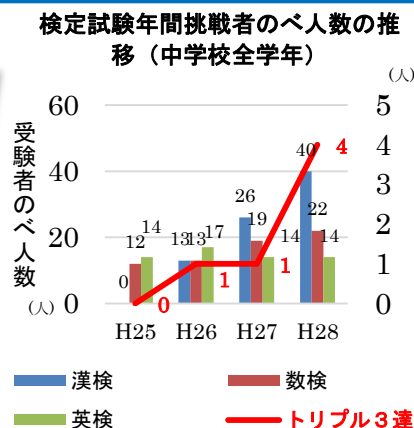
◎平成29年度 広南学園 ONE UP PLAN

校外への挑戦にも主体的・積極的に挑戦する校風づくり

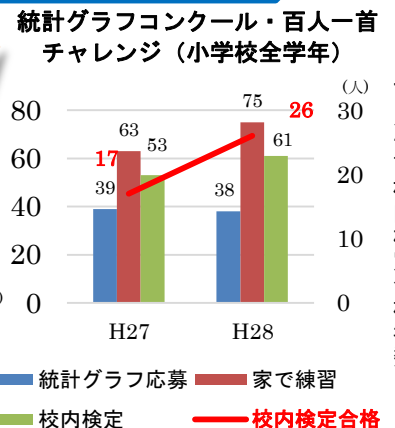
Target 1 <資格・検定への挑戦者数> (中)

Target 2 <校外の大会等への挑戦者数> (小)

自主学習で、いろいろな検定に挑戦する生徒が増えてきた。
◎乗り入れ授業等を活用して、資格検定に挑戦する文化を小学校高学年に広げるマネジメントを進める。



◎この2つに漢字検定を加えた3つの挑戦を広南小学校の児童トリプル3として、その達成に向け、高い志を抱く児童を育てる。



◎ 小中一貫教育を活用し、社会に開かれた教育課程へのカリキュラム・マネジメントと生徒の主体性を引き出すコーチングの実現により、未来と社会に向けて主体的に学び、志を抱いて挑戦する児童生徒を育てます。